

当館における新型コロナウイルス感染症対策について

(5月17日現在)

1. 博物館の開館状況（防煙垂れ壁落下休館情報含む）

令和2年1月5日～3月31日 空調設備等の改修に伴う臨時休館

4月1日 感染防止対策を行い開館

4月7日 7都府県に緊急事態宣言

4月9日 仙台市より市内展示施設を4月11日～5月10日まで臨時休館とする旨発表

4月11日 臨時休館に入る

4月16日 緊急事態宣言を全国に拡大

5月15日 緊急事態宣言の解除に伴い、仙台市展示施設の再開が5月19日（火）に決定

5月19日 再開館

8月9日 防煙垂れ壁落下により午後から休館

10月6日 防煙垂れ壁更新工事完了し再開館

令和3年

2月14日 福島県沖地震（2月13日）被災による修繕のため臨時休館に入る

3月26日 「宮城県・仙台市緊急事態宣言」による社会教育施設臨時休館（博物館も対象）

4月5日 「まん延防止等重点措置」による社会教育施設臨時休館（博物館も対象）

5月12日 「まん延防止等重点措置」解除に伴い再開館

2. 感染防止対策の実施状況

(1) 閉鎖及び制限スペース

- ・ミニシアター（閉室。代わりに2階ロビーで同じ番組をモニター上映）
- ・プレイミュージアム（ハンズオンを休止。見る展示を中心として5月12日より開室）
- ・情報資料センター（予定利用人数時間の制限あり）
- ・水飲み場（閉鎖）
- ・ホール（44人を上限として使用可）
- ・講習室（21人を上限として使用可）
- ・レストランおよびミュージアムショップ（3月末日で撤退のため運営なし）

(2) 接触・密接を伴う展示物やサービスの休止

タッチパネル式情報検索システム・仙台城模型・音の展示・音声ガイドの休止、館内チラシ・アンケート等の撤去、解説ボランティア、対面でのレファレンスサービスの中止。

(3) 企画展及び各種イベント等の見直し

適切な感染予防策を徹底した上で開催する。なお、感染拡大の状況によっては開催方法の変更や中止を検討する。

(4) 飛沫対策・密集対策

窓口カウンターへのアクリル板および透明ビニールシートの設置、簡易マスクの配布、館内全域での2メートルの間隔確保の呼びかけおよび関係サインの掲示、館内共有スペースのイス設置数の削減。

(5) その他衛生環境維持等の対策

館内共有場所の定期的消毒、トイレ洗面所の蛇口の一部自動化、館内各所への消毒液の設置および自動手指消毒機の設置。館内入り口へのサーマルカメラ設置。

3. 「仙台市博物館施設利用に係るガイドライン」について

(1) ガイドライン作成の経緯

新型コロナウイルスの発生に伴って中止や見直しが必要な博物館事業は広範囲に及んだ。各事業個別の開催条件があり、また感染者数の増減などによって刻一刻と情勢が変わるため、判断が非常に難しく、拠り所となる統一的な指針を作る必要が生じた。そこで仙台市で策定および随時改訂している「新型コロナウイルスの発生に伴う仙台市事業等の取り扱いについてのガイドライン」等を基準とし、「仙台市博物館施設利用に係るガイドライン」を6月3日に策定、7月2日に一部改訂した。

(2) ガイドラインの概要

館内で実施する事業については、国や仙台市のガイドラインで示されている密集・密接・密閉を回避する内容で実施する。

基本的な考え方：

実施時間は60分以内、事前申込制による利用者の把握、会場収容人数の制限（ホール44名/定員204名、講習室21名/定員60名）、100名以上の団体の同時利用制限を原則とする。

(3) ガイドラインの運用状況

ガイドラインを受け、個別の事業について運用マニュアルやガイドラインを作成・運用。

(具体例)

- ・資料閲覧・調査・貸出等ガイドライン
- ・ミニシアター運営ガイドライン
- ・団体利用に係わる対応マニュアルおよび団体利用者向けの感染防止対策の依頼文の配布
- ・学校団体利用向けの感染防止対策の依頼文の配布

4. 情報発信の強化

来館を伴わないかたちでの、博物館の展示品に関わる情報やサービスの提供を促進するため、インターネット等を活用した情報発信の強化に取り組んでいる。

(1) 博物館ホームページ等での取り組み（「おうちで楽しむ展覧会」、「チャレンジ！おうちで楽しむ博物館」）

(2) 北海道博物館HP「おうちミュージアム」に参加（5.18現在、全国約220館が参加）

(3) YouTubeを活用した取り組み（武将隊公式チャンネルでの「おうちで楽しむ展覧会—重要文化財指定記念「伊達家文書と藩主の印章」の公開」2回）

視聴回数 Part 1 : 3,034 回 Part 2 : 1,908 回

その後企画化し、伊達武将隊と仙台市博物館のコラボ動画を「せんだいTube」で配信し、博物館の魅力に触れてもらう機会とした。

① 特集展示「支倉常長帰国 400 年 Part 1 ・Part 2」

視聴回数 Part 1 : 2,173 回 Part 2 : 985 回

② 特集展示「仙台藩の絵画 Part 1 ・Part 2」

視聴回数 Part 1 : 726 回 Part 2 : 575 回

③ 特集展示「福島美術館の優品 Part 1 ・Part 2」

視聴回数 Part 1 : 636 回 Part 2 : 480 回

④ その他博物館資料紹介動画を 5 月 12 日より配信

「政宗公の具足体験！」視聴回数：280 回

「高札場を考察?!」視聴回数：126 回

※視聴回数は 5 月 16 日現在

5. 今後の見通し

- (1) 展示、普及事業等の各個別の事業について、ガイドラインを踏まえながら行っていく。
- (2) デジタルコンテンツを利用した情報発信の取り組みを引き続き促進していく。